

美術解剖学【手・腕編】 レッスンI

白魚のような指を描く

筋肉ひしめく腕を描く

人体デッサンを極める

「描いて学べる美術解剖学シリーズ」
第一弾

描いて学べる例
(尺骨茎状突起)



ステップ1 課題を描く

「何も参考にしないで」
シワ・腱・影を線画に
書き加える。

うまく描けない…
※最初は描けなくてもいい
んです。人体の構造を
「意識してこなかった」
ことを自覚できればいい
んです。

ステップ2 「コツ」を学ぶ

作例と写真から観察の
「ポイント」を知る。

ステップ3 「骨と筋」を学ぶ

骨格図や解剖図から、
シワ・腱・影の理由を
知る。



年齢・性別による違い

光源の向きの異なる例

巨匠の作品から学ぶ。

今までにはなかった解剖学の視点から、絵の描き方を詳しくわかりやすく解説した「美術解剖学」
体の各部の名称や構造、機能がわかればデッサンをもっとうまくなる。

デッサン・イラスト・漫画・
アニメーションなど、魅力的な
人体図を描きたいすべての人に

シリーズ
刊行予定
《顔・首編》
《胸・腹・背中編》
(来春以降)

著者略歴 原島 広至：医学書で定番の『骨単』シリーズはシリーズ累計60万部
本書はその見識を活かした新しいタイプの美術解剖学書です

デッサンがうまくなる!

[注文書] 京都 075-252-6770 | 東京 03-6262-3423 ※本書は、返品可能商品です。
FAX 三好了解と明記してご返品下さい。

番線印	発行=青幻舎	注文扱い
ご担当 () 様	冊	美術解剖学レッスンI 【手・腕編】 B5 / 160 頁 / 並製 定価：[本体 2,000 円+税] ISBN 978-4-86152-573-5 C0071